令和２年度

久万高原町 防災 マップ

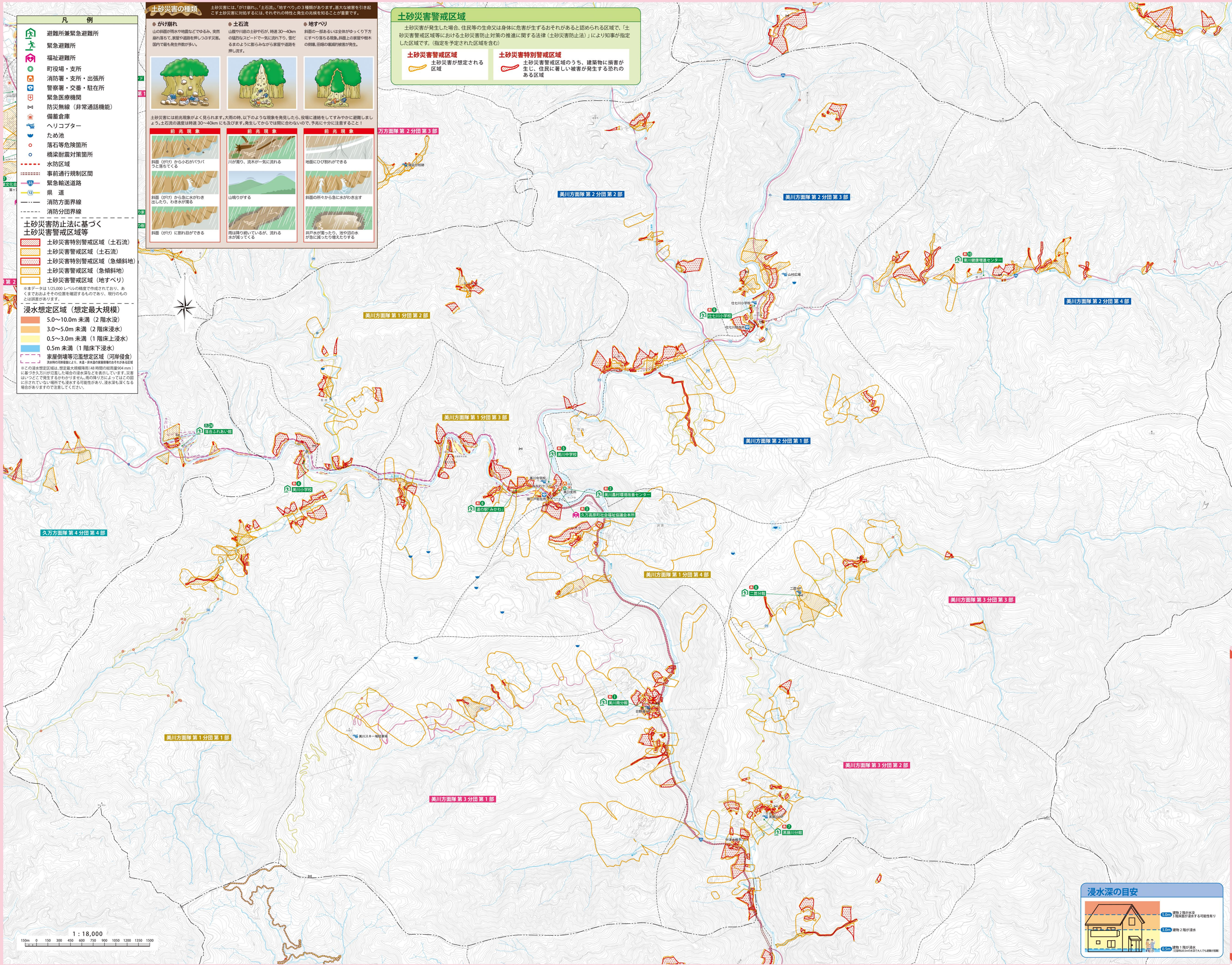
美川地区

美川地区全域

久万高原町イメージキャラクター
ゆりぼう

保存版

久万高原町


美川方面隊 第２分団 第２部
美川方面隊 第２分団 第３部
美川方面隊 第２分団 第４部
美川方面隊 第２分団 第１部
美川方面隊 第１分団 第２部
美川方面隊 第１分団 第３部
美川方面隊 第１分団 第４部
美川方面隊 第１分団 第１部
美川方面隊 第３分団 第１部
美川方面隊 第３分団 第２部
美川方面隊 第３分団 第３部
面河方面隊 第２分団 第２部
久万方面隊 第４分団 第４部
万方面隊 第２分団 第３部
仕七川小学校
美川健康増進センター
落合ふれあい館
美川小学校
美川中学校
道の駅 みかわ
美川農村環境改善センター
久万高原町社会福祉協議会本所
二箆分館
美川南分館
黒藤川分館
美川スキー場駐車場
1 : 18,000
150m 0 150 300 450 600 750 900 1050 1200 1350 1500

凡　例

🏠	避難所兼緊急避難所
🏃	緊急避難所
♥	福祉避難所
◎	町役場・支所
■	消防署・支所・出張所
■	警察署・交番・駐在所
⊕	緊急医療機関
⋈	防災無線（非常通話機能）
備	備蓄倉庫
🚁	ヘリコプター
●	ため池
○	落石等危険箇所
○	橋梁耐震対策箇所
- - -	水防区域
:::::::	事前通行規制区間
33	緊急輸送道路
12	県　道
—··—	消防方面界線
------	消防分団界線

土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等

▨	土砂災害特別警戒区域（土石流）
▨	土砂災害警戒区域（土石流）
▦	土砂災害特別警戒区域（急傾斜地）
▦	土砂災害警戒区域（急傾斜地）
☐	土砂災害警戒区域（地すべり）

※本データは 1/25,000 レベルの精度で作成されており、あくまでおおよそその位置を確認するものであり、現行のものとは誤差があります。

浸水想定区域（想定最大規模）

🟧	5.0～10.0m 未満（2 階水没）
🟧	3.0～5.0m 未満（2 階床浸水）
🟨	0.5～3.0m 未満（1 階床上浸水）
🟦	0.5m 未満（1 階床下浸水）
⌐ ⌐	家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食） 洪水時の河岸侵食により、木造・非木造の家屋倒壊のおそれがある区域

※この浸水想定区域は、想定最大規模降雨（48 時間の総雨量904 mm ）に基づき久万川が氾濫した場合の浸水深などを表示しています。災害はいつどこで発生するかわかりません。雨の降り方によってはこの図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。

土砂災害の種類

土砂災害には、「がけ崩れ」、「土石流」、「地すべり」の３種類があります。甚大な被害を引き起こす土砂災害に対処するには、それぞれの特性と発生の兆候を知ることが重要です。

がけ崩れ

山の斜面が雨水や地震などでゆるみ、突然崩れ落ちて、家屋や道路を押しつぶす災害。国内で最も発生件数が多い。

土石流

山腹や川底の土砂や石が、時速 30～40km の猛烈なスピードで一気に流れ下り、雪だるまのように膨らみながら家屋や道路を押し流す。

地すべり

斜面の一部あるいは全体がゆっくり下方にすべり落ちる現象。斜面上の家屋や樹木の倒壊、田畑の壊滅的被害が発生。

土砂災害には前兆現象がよく見られます。大雨の時、以下のような現象を発見したら、役場に連絡をしてすみやかに避難しましょう。土石流の速度は時速 30～40km にも及びます。発生してからでは間に合わないので、予兆に十分に注意すること！

前兆現象

- 斜面（がけ）から小石がバラバラと落ちてくる
- 斜面（がけ）から急に水がわき出したり、わき水が濁る
- 斜面（がけ）に割れ目ができる

前兆現象

- 川が濁り、流木が一気に流れる
- 山鳴りがする
- 雨は降り続いているが、流れる水が減ってくる

前兆現象

- 地面にひび割れができる
- 斜面の所々から急に水がわき出す
- 井戸水が濁ったり、池や沼の水が急に減ったり増えたりする

土砂災害警戒区域

土砂災害が発生した場合、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（土砂災害防止法）」により知事が指定した区域です。（指定を予定された区域を含む）

土砂災害警戒区域
土砂災害が想定される区域

土砂災害特別警戒区域
土砂災害警戒区域のうち、建築物に損害が生じ、住民に著しい被害が発生する恐れのある区域

浸水深の目安

- 5.0m 建物２階が水没 3階床面が浸水する可能性有り
- 3.0m 建物２階が浸水
- 0.5m 建物１階が浸水（氾濫時は0.5mの水深で大人でも避難が困難）

町内の基図は GEOSPACE を使用しています。「Copyright(c)ＮＴＴ空間情報 All Rights Reserved」

町外の基図は国土地理院の地図データを使用しています。「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）
電子国土基本図（地図情報）及び数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地名情報）を使用した。（承認番号　平 29 情使、第 1213 号）」

地図調製：（株）乙媛印刷社